



愛知の「働き方改革」取組事例 豊橋鉄道株式会社



所在地：愛知県豊橋市
業種：鉄道業
社員数：男性179名 女性19名（H27.10月現在）

トップメッセージ・取組の目的

運輸業界において「安全輸送」は第一の使命であるが、どうしても事故は付き物です。その要因は自然災害のみならず、ヒューマンエラーによるものもあります。その中から未然に防ぐことのできる事故への対策として、良好な職場環境づくりや健康管理など、従業員を守る制度が必要です。そのため、健康で安全な労働環境、ワーク・ライフ・バランスなど、すべての従業員が安心して長く働くことができる会社の実現を目指しています。

取組の概要

○ 年次有給休暇の取得促進

年次有給休暇の取得率は、全国平均を上回る状況で推移している。現業従業員については、過労防止は安全確保にも繋がる点から、重点的に取得推進の働きかけをしており、65%以上の取得率を確保している。これは、シフト勤務による取得しやすい環境にあることも要因だが、本社部門においても年末年始や夏期に取得を呼びかけて、取得促進に努めている。

○ 女性の活躍推進

【1】鉄道現業職への女性係員の採用

鉄道業は従来、男性の職場として定着してきたが、女性の社会進出や昨今の社会情勢もあり、現在弊社では、渥美線駅係員3名、市内線運転士2名の女性係員を配属する等、現業職においても女性係員の雇用促進を図っている。

鉄道は早朝より深夜まで運行しているため、乗務員は泊まり勤務が主になることから、市内線営業所に女性専用の更衣室、仮泊室を設けるなど、女性が安心して働けるように環境を整えている。

今後は鉄道事業の渥美線においても女性乗務員の登用を検討しており、渥美線三河田原駅および高師駅の仮泊所に、女性専用の部屋を整備した。



市内線女性運転士



渥美線女性駅係員

取組の概要

【2】女性活躍推進にむけた女性総合職の採用

10年程前から、将来の経営者候補として女性総合職を積極的に採用し、企業の経営戦略において重要な役割を担うべく、女性目線での企画やサービス提供などを取り入れている。

【3】産前休暇前および育児休業後の働く環境への配慮

不規則勤務の鉄道やバス（豊鉄バス）、の乗務員職では、産前の母体保護や復職後の子の養育という観点から、本人の申し出により乗務員職から事務職へ配置した。また、フルタイムで復帰した際には再び乗務員職へ配置するなど、乗務員として長く働くことができるよう対応している。またグループ会社全体で、女性が長く活躍できる職場の実現に向け、柔軟に対応している。

現状とこれまでの取組の効果

【年次有給休暇】

年次有給休暇が以前より多く取得できるようになり、鉄道運転士からは、休日には疲れをとるだけでなく家族サービスにも時間を注ぎ、体も心もリフレッシュして仕事に臨むことができるようになったとの評判を得ている。

【女性目線での企画】

鉄道を単なる移動手段としてではなく、駅へ来ることを目的として利用していただくため、渥美線駅と市内線電停の周辺マップ「沿線マップ」を作成した。利用者からは、「HPでこのマップを知って遊びに来た」「駅で降りた後や時間がある時にこれがあると便利」などと好評をいただいている。初めて来た方にもわかりやすいように利用者目線で作成されており、女性ならではのアイデアが凝縮されたものとなっている。